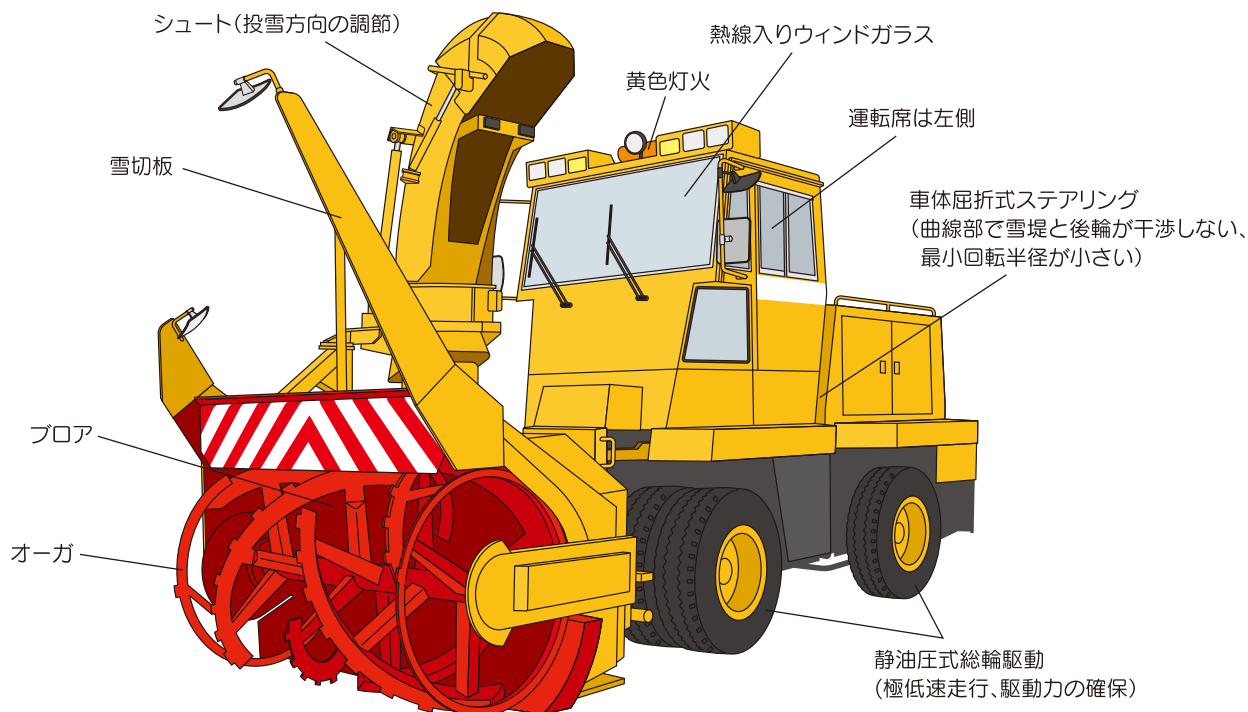


ロータリ除雪車

概要

ロータリ除雪車は、オーガ(回転装置)で雪堤を切り崩してかき込み、さらにブロー(回転する羽根)により雪を飛ばす除雪機械です。雪を飛ばす方向や遠近はシュートにより調節します。また、多くは車体屈折式となっており、回転半径が小さいのが特徴です。ロータリ除雪車は、拡幅除雪や運搬排雪作業に使用されます。大きさは除雪幅で表示され、1.5m級から2.6m級の種類がありますが、国道の除雪作業では一般的に2.2m級から2.6m級が使用されています。



拡幅除雪作業

新雪除雪または路面整正作業によって路側に寄せられた雪で車道の幅が狭くなります。そこで次の除雪に備え、除雪後すみやかに雪を路側に積み上げたり、除雪作業を行います。作業速度は4～7km/hです。



運搬排雪作業

拡幅除雪作業の繰り返しで路側に積み上げられた雪は次第に大きくなり、路外に搬出しなければなりません。ロータリ除雪車でダンプトラックに積み込み、定められた雪捨て場に捨てます。

